



報道関係者各位
プレスリリース

平成22年7月27日
エスクローファイナンス株式会社
代表取締役 須田 幸生

エスクローファイナンス、住友信託銀行グループのファーストクレジットと提携
～戸建て分譲事業向けの総合的なファイナンス体制を構築～

住宅ビルダーを対象に、建築事業資金融資業務を行うエスクローファイナンス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：須田 幸生、以下「エスクローファイナンス」）は、本日付で、住友信託銀行グループで不動産担保ローン業務を行うファーストクレジット株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荻堂 恭弘、以下「ファーストクレジット」）との間で業務協定契約を締結し、両者が連携して戸建て住宅の分譲事業におけるファイナンス業務を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

■ 提携の目的

このたびの提携は、不動産開発事業を取り巻く金融環境が依然厳しく、とりわけ建築資金の調達が困難な企業が多いなか、両者間で融資を希望する企業の情報共有を行うことにより、以下の連携を図ることを目的としたものです。

- ・ エスクローファイナンスの登録会員ビルダーが、分譲事業用地の取得資金について調達を希望する場合、エスクローファイナンスは、登録会員ビルダーの承諾を得た上で、ファーストクレジットに対して当該取得資金の融資の検討を依頼する。
- ・ ファーストクレジットの融資先である戸建て分譲業者が、建築資金の調達を希望する場合、ファーストクレジットは、融資先の承諾を得た上で、エスクローファイナンスに対して出来高融資サービスの検討を依頼する。

この連携強化を行うことで、戸建て分譲業者に対して、総合的なファイナンスサービスを提供できる体制が構築され、当サービスを利用する企業は、プロジェクト単位での資金計画が可能となることから、事業展開の促進と財務基盤の安定を図ることが可能となります。

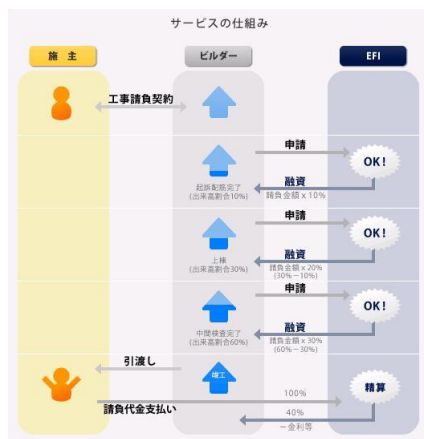
■ 出来高融資サービス(エスクローファイナンスの ABL※)とは

当社が提供する出来高融資サービス(エスクローファイナンスの ABL)は、住宅ビルダーに対し、施主や購入者との契約が完了した物件について、着工から完成引渡しまで「出来高に応じて」工事資金を融資するという業界初の住宅ビルダー向け融資制度です。

この出来高融資サービスを活用することで、ビルダーは、施主や購入者からの前金や銀行与信に頼ることなくプロジェクトごとの資金繰りが可能となるため、受注機会を逃さず、主体的な事業展開が可能となります。

※ ABL とは Asset Based Lending の略で、経済産業省が産業金融活性化を目的として普及促進を目指している動産・債権等担保融資です。当社は、これを住宅業界向けにアレンジし、建築請負契約に基づく請負工事代金債権を担保にした融資サービスとして提供しています。

■ 出来高融資サービスの仕組み



■ ファーストクレジット株式会社 会社概要

- (1)商号 : ファーストクレジット株式会社 (住友信託銀行グループ)
- (2)代表者 : 代表取締役社長 荻堂 恭弘
- (3)本店所在地 : 東京都千代田区大手町二丁目 6 番 2 号
- (4)主な事業の内容 : 金銭貸付業・投資事業・保証事業
その他前各項に付帯する一切の事業
- (5)貸金業登録番号 : 関東財務局長(8)第 00682 号
(日本貸金業協会会員 第 002789 号)
- (6)URL : <http://www.firstcredit.co.jp/>

■ エスクローファイナンス株式会社 会社概要

- (1)商号 : エスクローファイナンス株式会社
- (2)代表者 : 代表取締役 須田 幸生
- (3)本店所在地 : 東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 1 号 帝国ホテルタワー15 階
- (4)主な事業の内容 : 住宅関連企業に対する事業資金融資
住宅関連企業の経営に関するコンサルティング業務
- (5)貸金業登録番号 : 東京都知事(1)第 31291 号
(日本貸金業協会会員 第 005578 号)
- (6)URL : <http://www.efinst.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

エスクローファイナンス株式会社 須田 幸生

Tel : 03-3507-5742 Fax : 03-3507-5601 E-mail : info@efinst.jp